



発行：まちの声かいせい（開成町議会議員 山下 すみお 後援会）090-2259-4785 sumio.yamashita2847@gmail.com

駅東口駐輪場の設置は玉虫色の回答

入札情報のわかりにくさは改善、開成駅東口への駐輪場設置は時期の明言なし

久しぶりに2日にわたる一般質問

12月議会では、久しぶりに一般質問の登壇者が8名でした。ここしばらく6人までで終わることが多かった（日曜議会を除いて）ので、本当に久しぶりに、2日目にかかったという感じでした。

入札については満額回答

私は「入札の仕組み」と「開成駅の乗降客数の増加策」についての質問をしました。開成町は他の自治体に比べてきめ細かく入札情報が公開されています。しかし税抜と税込みが混在していてわかりにくい形式でしたので、その改善を求めました。これについては1月から全項目を税抜・税込みの両方で表記するとの満額回答を得ました。一方開成駅の乗降客数の増加については、4月から県立大井高校の統廃合で、まとめた数の乗降客数の減少が現実となりましたので、改めて一般質問のテーマとしました。町からの答弁は、都市計画道路、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業や、南部第3地区の開発等による住環境整備から

の人口増加、足柄産業集積ビレッジ構想による企業誘致の促進等からの利用者の増加を図って乗降客数も増加させるというものでした。

開成駅の乗降客数を増加させるべき理由

しかし、私の質問の意図はその逆で、定住人口を増やすためにも、鉄道事業者の開成町への投資意欲を高める必要があり、そのためには定住人口は変わらずとも、乗降客数を増やすことが効果的との考え方からです。そこで私からは、以下の3点を提案しました。

- ① 駅東口への駐輪場の新設。これは大井町方面からの駅利用客増加につながります。
- ② 西口町営駐輪場の施設の刷新。今の町営駐輪場の装置は鉄製で重く、上段の利用率が低いので、もっと軽く楽に上段に自転車を上げられる最新の装置に変えることで南足柄市からの利用客を取り込む狙いです。
- ③ イベント来訪者の交通手段の内訳の中で電車利用の比率がより高まるようにする。あじさい祭りでも既に実績がある手法ですが、下半期に開催される瀬戸屋敷のひな

祭りなどでもシャトルバスを運行するなど鋭意検討するとのことでした。

一番期待した駅東口の駐輪場ですが、必要性は感じているので、将来的には民間事業者に協力してもらいながら整えていきたいとの答弁でした。

必要性は認めるので進めるけれど今じゃない、やらないとは言っていないという玉虫色の回答でした。



新松田駅南口の駅舎下の駐輪場。開成駅東口でも展開できそうですが・・・

町営駐輪場の思い上下二段の装置は、2段式以外の最新の形式も含めて、指定管理者と検討していくとのことでした。

12月議会トピックス

同僚議員の一般質問ピックアップ

石田議員の不登校関連に関する質問に対して、教育委員会内にスクールソーシャルワーカーを置いた旨の答弁がありました。不登校の理由に「家庭環境の急激な変化」があり、学校内の対応だけでは限界があります。スクールソーシャルワーカーは、家庭の問題・経済的な問題にも対応可能な立場で、よりきめ細かな対応が期待できます。今西議員は今回の質問で高齢者福祉を取り上げました。そこで行政側から、開成町の老人クラブの加入率が披露されました。

16.4%ですが、これは県内でも各段に高い数値でした。県平均が7.5%、足柄上郡の他町は中井町1.0%、大井町5.7%、松田町1.4%、そして山北町5.9%と一桁です。この加入率では、担い手不足どころの話ではないと思います。「老人クラブ」という名称を例えれば「シニアサークル」変更するなど、あらゆる手段で加入を促し、また加入了くなる会にしていくことが必要です。

施設値上げ、受益者負担の説明では不十分
福祉会館や町民センターの利用料金の値上げも議題でした。議案書の提案理由の欄には『受益と負担の適正化の観点から』値上げをしたいとありました。私は30年以上据

え置かれた利用料金の値上げは妥当だと思います。ただ182団体が利用する中、全額免除の団体が89団体、1/2か1/3減免の団体が12団体（いずれも令和6年度実績）あり、半分以上は減免利用です。その免除した分は行政側が補填していますが、この原資は税金です。利用者の受益者負担だけに関わることではありませんので、値上げ要因の詳細説明を求めました。人件費・電気料金などのほか改修に係る費用などもあり、今回の決定のこと。金額ややり取りの詳細はQRコードから令和7年12月定例会12月5日から確認できます。



減収補填債 発行2億円！～11月議会～

財政基盤は安定も、非常事態として一部の事業を先送り

過去最高益でも法人税還付

11月21日に開かれた随時会議において、大きな補正予算案が示されました。減収補填債2億円の発行が盛り込まれていました。町内大手法人の今期分の法人税が見込みより3億8,000万円の減少し、予定納税の還付2億5,470万円も発生したため、合計で6億3,170万円の減収となつたからです。予定納税とは前年度の確定法人税額が20万円を超える会社に課される税金の前払いのことです。この制度に沿つて町内の大手法人から業績見込みをもとに納めてもらっていた税金を、確定した業績によって還付する必要が生じたのです。

ただし、当該の大手法人は業績が悪かつたわけではなく、過去最高益でした。グループ内企業の合併等で欠損金が発生したためとのことです。

一方、個人住民税やふるさと納税は見込

みより多く、3億5,000万円ほど増収となりました。これに財政調整基金の取崩し分と、今期に予定していた事業の先送りなどで埋め合わせを行い、不足する2億円を減収補填債の発行で賄うものです。

減収補填債の返還は25%のみ

減収補填債とは、景気の影響を受けて税率が大幅に減少した時に使うことができる地方債です。発行額の75%は国からの交付金として後年還ってきます。つまり2億円借りても返済は5,000万円で済むということです。

審議の際、同僚の佐々木議員が延期した事業について突っ込みました。延期された事業の中に防犯カメラ設置と、内水反乱のハザードマップの制作係る費用約500万円があり、緊急性も高いので、せめてこの分も財政調整基金で手当てる考えはなかつたのかというものです。

これには多くの議員が同じ思ひでした。

法人税

予定納付分	2億5,470万円 還付 後に600万円 減額
今期分	3億8,300万円 減収
合計	6億3,170万円

歳入増	3億5,000万円
財政調整基金の取崩し	9,000万円
事業の延期等	1,800万円
減収補填債の発行	2億円

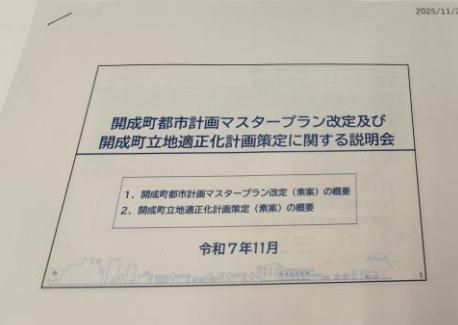
※ 数字の切り上げ等で、計算上は不足分より多い

防犯カメラ設置工事費約240万

洪水・内水ハザードマップ作製委託費約260万円

今回の件では、当該法人が過去最高益なのに法人税の還付が生じることに、歯がゆい思いがあります。また8月には、国が企業の国内設備投資を促すために、5年間の时限措置で投資額の一定割合を法人税から差し引けるようにする意向だと報じられました。法人税に頼りすぎない歳入増加を考える必要があります。

都市計画マスタープラン／立地適正化計画 説明会



11月の主な日程

5日	一般質問通告
6日	正副座長打合せ
11日	担当課ヒアリング／会議
12日	広報分科会
13日	正副座長打合せ
14日	広聴分科会
19日	議会全員協議会／広報分科会
20日	議会運営委員会／都市マスタープラン説明会／広報公聴常任委員会
21日	町村議會議員研修
27日	総務経済常人委員会／正副座長会議
30日	山下すみお議会報告会

味がありました。しかし、あまりに少ない参加人数でした。

この件を町がLINEで告知しなかったのも不可解です。

昨年12月の新可燃ごみ焼却施設に関する説明会にも、一般町民の参加はゼロでした。町が何をしようとしているか、税金がどう使われようとしているか、関心をもってほしいと思います。

昨年的新規ごみ処理施設でも

町民不在の説明会

東芝ストアー

LEC'S ユタカ
ユタカデンキ

家電品の販売 修理 工事

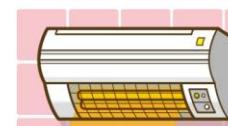
営業時間 9:00~19:00 定休日 日曜日

お見積もり承ります！

お問い合わせ大歓迎！お気軽にお電話ください。

0465-82-4502

詳しくはQRコードから



冬場のヒートショックの予防
対策には浴室暖房が効果的！

ご意見・ご感想をお待ちしています

090-2259-4785

sumio.yamashita2847@gmail.com

広告募集中

2/9ページ2,000円

詳細は問い合わせを

山下 すみお
ホームページ



後援会
申込み

